



10月 とんぐいぐみだよ!

担当：橋本志穂

朝夕の風が涼しくなって秋もすっかり深まってきました。今月はいよいよ運動会です。友だちや保育士と共に日頃のあそびを全身で披露する嬉しくて楽しい機会です。この半年間の子どもたちの育ちを保護者の皆様と共に感じ、喜び合いたいと思います。

10月の行事

- ・ 8日(火) 交通訓練
- ・ 10日(木) お弁当の日
運動会リハーサル
- ・ 20日(日) 運動会
- ・ 21日(月) 代休
- ・ 29日(火) 火災訓練
(消防署立合い)
- ・ 30日(水) お楽しみ会

10月の歌

- ・ たのしいうれしい運動会
- ・ 秋・まつぼっくり
- ・ とんぼのめがね
- ・ どんぐりころころ

10月の絵本

- ・ あかまるちゃんとくろまるちゃん
- ・ さつまのおいも
- ・ おにぎり
- ・ たぬきのじどうしゃ
- ・ うずらちゃんのかくれんぼ

★お知らせ・お願い

●10月10日(木)は田上小で運動会リハーサルをします。お弁当(おかず付き)、水筒、シート、濡らしたおしぼりをお持ちください。

●11月9日(土)はどんぐり組の保育参観(午前中で終了)です。詳細は後日プリントを配布します。ぜひご参加ください。よろしくお祈りします。

10月生まれのお友だち お誕生日 おめでとうございます!

★下村 きいさん(28日生まれ)



探索が大好きで、いろんなことに興味を持っては、覗き込んだり、触ったりと好奇心いっぱいのきいさん。ことばでのコミュニケーションが広がり、お話をしたあとはにっこりとすてきな笑顔を見せてくれます。絵本が大好きで、絵本のことばを覚えて声にだしています。絵本との出会いを楽しみながら大きくなっています。

●運動



秋の気配を感じながら、全身運動をたっぷり取り入れてきました。お庭での木製遊具・運動遊具あそびを通して、斜面の上り下りをしたり、ちょっとした段差からジャンプをしている子どもたちは、散歩先でも同じように身体を動かしています。

田んぼのあぜ道を一步一步慎重に歩いたり、“一本橋”に見立てた縁石を渡ったりとやれるかな、でもやってみたいという気持ちを持って取り組んでいます。そして「できたー」と新たな自分の姿に出会って“もっと!もっと!”とさらに意欲を高めています。

何度も通ったことのある場所では、「ここにカエルがいた、今日はどうかな」と覗き込んだり、「このまえはカニがいた。怖いな、通れるかな」と今までの経験をもとに予測をしながら歩いている姿が見られるようになりました。よちよち歩きだった春頃の姿からぐんと成長をし、目的地を目の前にするとタッタと小走りで進むたくましい姿を見せながらお散歩を楽しんでいます。

●集団

散歩に行く時は、子ども同士で手をつないでいくことを意識しています。「つーないで」「〇ちゃん、つなごう」「〇くん、〇くん」と子ども同士の会話も弾みます。手をつなぐことで、ひとりで好き勝手に歩くのではなく、友達のペースを考えて歩かなければなりません。手をつないでいることを忘れて走ってしまえば、友だちは転んでしまうかもしれないし、びっくりして泣いてしまうかもしれません。こんなことの繰り返しの中で、友だちを意識していけるようにしていきたいと思います。つないだ手と手から心の交流を広げてほしいと願います。



●言語

散歩中、坂の上のお家から犬の鳴き声がありました。「ワンワン!」となおきくん。「どこ?どこにいる?」とはるまくん。「ワンワンいないねー」ときいさん。ここはさんは、子どもの目線からは見えない場所にいる犬をキョロキョロと見渡しています。保育士がみつばさんを抱っこしてあげると指をさし「ワンワン、いたー」、このかさんは「ワンワン!」とまねっこ。それぞれに嬉しそうに教えてくれました。順番に抱っこをしてあげるとどの子も「みえた」「ワンワンって」「バイバーイ」と大喜び。一語文、二語分とそれぞれの伝え方は違っても、『犬が鳴いている。でも見えないね。どこにいるのかな。坂の上にいたね。かわいいね。』とみんなで会話を楽しんだ一場面でした。子ども同士の関わりや経験からでる言葉に対して、子どもの言葉の意味をくみとり、そして驚いたり、かわいがったりという体験をいっぱいぐっついでいこうと思います。

●食事

食事のときはスプーンの握り方を意識して食べるようにしています。2歳を迎えた子どもたちは箸への移行を意識して、親指・人差し指・中指の3指で下から持つように指導しています。スプーン握りが上手になってくると、ご飯がすくいやすくなり、こぼす量も減ってきます。

こぼしながらも自分で食べようとし、食べたいという思いが先行して最後までスプーンで食べ続けることができず、つい手づかみが出てしまうこともあるかと思えます。そういう年齢です。大人は「スプーンで食べようね」と言葉かけをしてき、子どもの手に合ったスプーンを用意してあげるようにします。スプーンは食べるための道具だということが分かる1歳児さん。自分で持って使い、我が物にするということは何より嬉しいことのようにです。

●手指・探索

お月見団子作り「おつきさま どうぞ」



十五夜に向けて、どんぐりさんでは絵本『おつきさまこんばんは』の読みきかせをしました。おつきさまにお団子作ってあげようと、小麦粉粘土でお月見団子作りに挑戦しました。十五夜の前にもお団子作りごっこをしていたので、「お団子作れる?」「どうやって作ったかな?」と投げかけると「こねこねする」「ぺったんぺったん」と教えてくれた子どもたちです。小麦粉、水を足した小麦粉、ひとかたまりになった小麦粉と変化する粉を触って、感じながら作っていきました。「ぺったんぺったん」と机の上で叩いたり、「でったー」とちぎったり、保育士のまねっこをして両手のひらで丸めようとしたりと、遊び方も以前に比べると手・指先の使い方が器用になってきたことを感じました。子どもたちが作ったお団子は、お盆に乗せて絵本の“おつきさま”にあげました。「はい、どうぞ」「おつきさま どうぞ」と一つ手に取って口元に運んであげているかわいらしい子どもたちでした。午睡後、おやつのお団子を食べながらお月さまのほうを見ると、口元にお団子がついていることに気付いた子どもたち。「おつきさま、ついでる」とお月さまの口元をきれいにしてくれました。お月さまも子ども達もおいしくお団子をいただき、楽しい十五夜の日を過ごしました。



●排泄

月齢の高い子どもたちは、尿意を感じると「おしっこ」と言ってトイレに行ったり、「おしっこでない」と自分の意思を伝えてくれようにもなりました。月齢の低い子どもたちは、オシッコが出そうにな

ると自分でズボンを降ろしたり、隅っこに行つて“したい”と行動で示してくれます。出てしまった時でも、“濡れたから着替えだ”と次の行動を見通してズボンを脱いで、タンズから着替えを出して履こうとしています。女の子は排泄の後に清拭を身につけるために取り組んでいます。

ご家庭からも『失敗が多いけど、濡れたら自分で脱いで履こうとしているので、パンツで過ごしています』『排便の失敗はあるけれど、気長に親子で取り組んでいきます』と取り組みを伝えてくださいました。子どもたちの成長に寄り添って、長い目でみて取り組んでいきましょう。

●身辺自立 片付け

おやつが終わってから、自分のリュックにおしぼりケースや連絡帳、水筒を入れ、帰り支度に取り組んでいます。先を見通す力がついて、おやつ“ごちそうさま”をしたら、さっと帰り支度に取り組んでいる子も出始めています。「片付けをしよう！」という意識を持って取り組む姿が見られるようになってきました。お帰りの用意をしてから、遊ぶという流れも分かるようになりました。自分より先に片づけを終えて遊び始めたお友だちに気付くと、急いでリュックに自分の荷物を入れようとする懸命な姿も見られます。

●製作 りんごを作ろう

絵本『りんごがたべたいねずみくん』をみてりんご製作をしました。りんごは子どもたちにとって身近な果物。給食でも、絵本でも「りんご！」と知ってるよ！と嬉しそうな表情で教えてくれています。真っ白なりんごの絵を用意して「はい、りんご。」とあげると「ちがう」と困ったような表情をみせていました。「あかまるちゃんみたいにしてあげよう」とタンポ筆を用意してあげると、自分から筆をとって、色を付けて・・・と積極的なこのかさんときいさんの姿をみて、周りの子ども達もどんどん色を付けていきました。しばらくすると、「んー！んー！」となおきくん。「まだしたい。ちょうだい」とはるまくん。もっともっと、と欲しがり、大きな用紙をあげると自分で色を付けていくことを十分に楽しめたようでした。ここはさん、みつばさんも手に赤い絵の具がつくほどじっくりと遊びこんでいました。



●描画

下村きいさんの描画を紹介します

『ジャー、ジャー。(保：雨が降ってるみたいね) ここ！ここ！(保：ここにも降ってきたね) くるくるくるー』最初にグルグル



丸を描きました。点をたくさん打った後に、上から下へと勢いよく縦の線を引いていました。イメージしたことが口からあふれ出し、イメージを楽しみながらつぶやいてくれました。もうすぐ2歳を迎えるきいさん。これから意味づけをしながらどんな表現、つぶやきを見せてくれるのか楽しみです。

●絵本

9月は絵本『あかまるちゃんとくろまるちゃん』ごっこをたのしんできました。あかまるちゃんと出会って、まねっこごっこをするときは「○○になあれ、へんしん、へんしん！」の合言葉でいろんなものに変身してまねっこごっこを楽しんできました。あかまるちゃんになりきった子どもたちがくろまるちゃんと遊んでいるときに怖いお化けやおオカミがやってくると、大風になって「ふー」と吹き飛ばしてやりとりを楽しんできました。大好きになった『あかまるちゃんとくろまるちゃん』の絵本でのごっこあそびから取り入れたものを運動会でも遊んでいこうと思っています。10月もいっぱいあかまるちゃんの世界で遊びこんで行きます。

●音楽

『あきのそら』では「おーい」と遠くに呼びかけるところが大好きで、歌いだしのタイミングを見計らいながら歌っています。口元に手をあてて、遠くを見つめながら歌う様子はかわいらしくてたまりません。歌も大好きですが、手遊びやわらべうたでもリズムに乗って歌い、手指を動かしています。『ちょちょあわわ』のわらべうたに合わせて身体の各部位を触ったり、『いっぴきののねずみ』の手遊びに合わせて指を1本ずつ独立させて動かして喜んでいきます。

★10月の目標

- ・体を使ってあそぶ中で、日常生活に必要な筋肉をつけていく
- ・保育者や友だちとイメージを共有してあそぶ

●運動

- ・自分のとべる高さの箱積み木の上から両足とびをしようとする
- ・斜面のぼり・かけっこをする・両足とびをする

●集団

- ・友だちを区別してとらえる
- ・友だちの側で同じようなことをしてあそぶ
- ・友だちや保育士の名前を言う

●言語・認識

- ・要求を言葉で伝える・指さしをする・一語文を話す

- ・生活に密着した言葉がわかる・「ナニ？」と聞く・二語文を話す
- ・だだこねをするが、対の選択で気持ちの転換ができる

●食事

- ・きちんと座って食べる・スプーンで食べようとする
- ・よく噛んで食べる・3指でスプーンを握る
- ・嫌いな物も励ましの中で食べていく。

●手指・探索

- ・小さい物を親指と人さし指でつまむ
- ・積み木を積む・スコップで砂をすくう・水道の栓をひねる

●睡眠

- ・ぐっすりまとめて眠る・心地良く起床する・一人で眠る

●排泄

- ・「シーシー、ウンチ、デター」等言葉で伝える
- ・自分でオマルに座っていきこうとする・男の子は立って排泄する
- ・「～をするからオシッコしよう」と見通しを持って行動する

●健康

- ・おしぼりやタオルで顔や手を拭いてもらう心地良さを味わう
- ・自分のおしぼりで一人で口元を拭く
- ・鼻が出たら自分でティッシュで拭く

●身辺自立

- ・着脱は大人の声かけに手、足を動かせる
- ・靴を自分で脱ぐ。はこうとする
- ・「1、2の3」でパジャマを着ようとし、ボタンはめを自分でしようとする

●絵本

- ・絵本を楽しんで見る・知っているものを指さしする

●描画・造形

- ・なめらかな往復線のなぐり描きをする・感触あそびをする
- ・腕全体を使ってグルグル丸を描く

●音楽

- ・歌に合わせて身体を動かす・保育士と一緒に歌をうたう